

明第1地区

根本、小根本、岩瀬、旭ヶ丘、相模台、胡録台、緑ヶ丘、野菊野団地、みなづき、松戸新田、仲井町、稔台、吉井町八柱自治会、寒風台、京流

明るい福祉

明第1地区社会福祉協議会

第 60 号

令和元年6月15日
発行・編集 広報部会
松戸市上本郷2676-6
明市民センター内
電話 368-0517



2019年度（令和元年度）明第1地区社会福祉協議会の評議員会（総会）が5月11日、明市民センターホールで開催されました。
ご来賓として松戸市社会福祉協議会文入加代子会長よりご挨拶を頂き、田村敏行事務局長より、事務局次長兼地域福祉推進課木下裕支課長のご紹介がありました。
2018年度の事業報告、決算報告及び監査報告が質疑応答の後承認され、次に2019年度活動計画、予算について審議され質疑応答後可決されました。

地域で支える福祉の推進

ふれあいと支え合いのある
心豊かな福祉社会を目指して



本年度は、2年毎の役員改選時期にあたり、能見正会長、若林照明広報部会長の2名の役員が退任されました。長年の活動本当によりがとうございました。
新年度の役員として、川井清晶会長、川村操雄副会長、徳田房子広報部会長の3名が新役員として承認されました。

新会長挨拶 川井清晶



私は、この度令和元年5月11日に開催されました評議員会において、明第1地区社会福祉協議会役員改選に伴い、評議員の皆様のご賛同を賜り、会長の要職を拝命いたしました。

就任に際しましては、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

近年、少子・高齢社会が進行し、家族機能の低下や、地域のつながりが希薄化するなど、地域社会を取り巻く環境が大きく変化しています。そして、このような変化を背景とした高齢者の孤立や、子育てに対する不安、虐待への対応など安全・安心の地域生活を揺るがす問題が数多く顕在化してきています。

明第1地区社会福祉協議会は事業計画のなかで、『ふれあいと支えあいのある心豊かな福祉社会を目指して』『ふれあい会食会』『健康体操』『世代間交流みんなで遊ぼう』など多くの事業活動に取り組んでおります。その多くがボランティアの皆様関係諸団体のご協力に支えられてまいりました。皆様の信頼と期待に応えるため、地域と共に、事業の推進に努めてまいります。

皆様のご支援とご協力を切にお願ひ申し上げます、会長就任のご挨拶といたします。

退任によせて 能見正一



この度、明第1地区社会福祉協議会の会長を退任することになりました。

平成元年に民生委員・児童委員を拝命してから定年まで27年間勤め、続いて明第1地区社会福祉協議会の副会長と民生委員との重複期間含め、今年（令和元年）で丁度30年の節目になりました。

福祉活動はまだ続けていく想いでしたが残念ながら体調不良により退任に至りました。

福祉関係は高齢化社会を迎え益々重要な位置づけになると思います。活動しているボランティアの方々も高齢化しています。どうか評議員の方々にも人材募集の協力を頂きたくお願い致します。

「令和」に込められた思いに「人々が美しく心を寄せ合う中で文化は育つ」とありますが、これを「人々が美しく心を寄せ合う中で福祉は育つ」と言い換えても良いと思います。

現在までの活動の期間は、関係の皆様を支えられ、大変お世話になりました。ここに謹んで御礼申し上げます。今後も、明第1地区社会福祉協議会の一層の発展を願ひ、関係皆様のご健康とご自愛をご祈念申し上げます。

【一般会計】

(円)

明第1地区社会福祉協議会役員名簿

科 目	科目の説明	30年度決算	2019年度予算
【収入の部】	社協助成金	150,000	150,000
	社協交付金	共同募金・会費 配分金	2,014,600
	特別交付金	30,000	0
	広報活動助成金	社協だより配布手数料(@5円)	410,770
	たすけあい募金配分金	250,000	200,000
	参加者負担金	「ふれあい会食会」他	365,000
	収益金	印刷機・コピー機使用料	208,380
	寄付金	0	0
	雑収入	預金利子	27
	繰越金	1,249,973	1,004,271
	合 計	4,678,750	4,336,781
【支出の部】	運営費	地区社協運営費	419,772
	事業費	諸事業開催経費	3,219,707
	慶弔費	35,000	
	予備費	0	378,011
	合 計	3,674,479	4,336,781

1	役 職 名	氏 名
2	会 長	川井清晶
3	副 会 長	池田将男
4		中村勲人
5		白田武(研修担当)
6		川村操雄
7	事 務 局 長	中村清作
8	会 食 部 会 長	稲垣智恵子(市民会館)
9		金子久美子(稔台市民センター)
10	広 報 部 会 長	徳田房子
11	ボランティア部会長	毛利多壽子
12	書 記	山内幸子
13		梅本みな子
14	会 計	小島守雄
15	監 事	浅井治雄
16		柿沼光利

2019年度 明第1地区社会福祉協議会 行事予定

地区社協全体・事務局（日程）

- *役員会 毎月第3木曜日(年12回)

*事務局だより発行 年3回 5月・9月・2月

*いきいきサロン連絡会 7月23日

*ふれあい会食会連絡会 8月27日

*広報関係者連絡会 11月26日

*地域福祉セミナー 9月14日

*評議員研修 未 定

*運動会(町会自治会連合会・地区社会福祉協議会共催) 会場:稔台小学校 10月26日(土)予備日10月27日(日)

*松戸市福祉大会 2020年1月12日
- 研修

広報部会

- *広報誌「明るい福祉」の編集・発行
年3回 6/15.11/15.3/15

ふれあい会食部会

- 会場:市民会館

*腸管内検査 *準備会

*茶話会 7月11日

*ふれあい会食会 全8回

8/1.9/5.10/3.11/7.12/5.1/9.2/6.3/5.
- 会場:稔台市民センター

*腸管内検査 *打ち合わせ会

*食器洗い

*ふれあい会食会 全8回

8/28.9/25.10/23.11/27.12/18.1/22.2/26.3/18

ボランティア部会

- *定例会 年13回
*高齢者サロン

〈でんでんむし〉会場:胡録台自治会館 年8回
5/17.6/21.7/19.8/16.9/20.10/18.
11/15.12/20

〈でんでんむし2〉会場:根本倶楽部(根本天満宮)年12回
4/12.5/10.6/14.7/12.8/9.9/13.10/11.11/8.
12/13.1/10.2/14.3/13

- *健康体操 全11回(明市民センターホール・和室)
*男性のための料理講習会 全7回(稔台市民センター)
*みんなであそぼう 6月22日(土)会場:松ヶ丘小学校
*大人のランチタイム 10月29日(火)会場:稔台市民センター

問合せ: 明第1地区社会福祉協議会 ☎368-0517

文藝コーナー

俳句投稿



【松ヶ丘小学校編】

(六年生)

仲間とのきずなの花が咲きほこる

三浦 智菜

助け合い仲を深めた長縄とび

桑名 美羽

金曜日授業が終わると気持ちがいい

坂東 蒼龍

六年間思い出はこんだランドセル

増井 梨乃

学年と共に景色も変わって

三上 光生

六年間毎日見てきたこの校舎

志村 早純

給食ではしゃいでしかたれでも笑顔

岡野 留々

学校は笑顔あふれる所だよ

秋田 梨菜

時がたち友達の仲ふかかった

白木 夢華

チャイムの音みんな駆けたす休み時間

春日 由理

校舎から見える景色は宝物

安田 明果

学校はみんながみんなでいれる場所

猪俣 慶弥

友達と笑った日々は宝物

全 珠媛

思い出のチャイムがここに鳴り響く

吉野 花

ランドセル共に歩みつづけた6年間

上口 勝大

友達とたくさん話した帰り道

金子 結季羽

えんぴつは一本一本思い出だ

池田 奏馬

校舎裏新緑涼む幼い子

佐藤 美緑

授業中近くとしゃべって雷が

山本 泰三

六年間任務が終了ランドセル

田村 優芽

学校の一年生はアイドルだ

寺口 心遥

大切な仲間ができた六年間

野口 真由

クラスの輪仲間の笑顔温かい

萩原 里佳子

ランドセル大事な思い出バンバンだ

大谷 恵舞

放課後の校庭にひびく子らの声

田中 和毅

あの机思い出のきず残ってる

小林 昂平

五月すぎ窓辺を見つめるてるるぼうず

鈴木 友理

部活動休けい時間早く来い

鈴木 欧介

中休み教室にひびく笑い声

鈴木 彩心

最後の日クラスメイトにありがとう

清水 凛桜

松ヶ丘小学校 創立50周年

おめでとうございます

*一般の方の俳句・川柳・短歌の投稿をお待ちしています。

投稿先 明第1地区社会福祉協議会

次号締切りは10月20日です。

FAX・☎(368)0517

「知っていますか青少年相談員」

青少年相談員は、昭和38年10月1日に施行された『千葉県青少年相談員設置要項』に基づき、青少年と地域の青少年健全育成担い手です。スポーツ、野外活動を通じた体験学習等の促進、ボランティア活動など社会活動の促進、社会環境の浄化と育成環境の整備など幅広い青少年健全育成活動を行っています。

松戸市青少年相談員連絡協議会は、地区12支部(松戸・明第1・明第2・馬橋・小金北・小金南・小金原・常盤平・五香六実・東部・矢切・新松戸)に分かれており、野外活動指導部、スポーツ指導部、文化活動部で構成されています。基本として、支部及び専門部に所属して活動しています。任期は1期3年。20歳以上55歳以下の人です。定数は180名ですが現在は106名です。

松戸市子ども祭り

毎年5月に21世紀の森の広場で開催される「松戸市子ども祭り」の企画・運営を行っています。



記念事業・東葛飾地区少年の日

地域のつどい大会

青少年相談員任期3年の最終年度に記念事業としてイベントや行事の企画運営を行っています。また、毎年東葛6市(野田・我孫子・流山・柏・鎌ヶ谷・松戸)の相談員が協力し、各市の子どもたちが気軽に参加できる催し物を企画しています。

野外活動指導部

毎年夏「青少年キャンプ大会」を企画・運営しています。

スポーツ指導部

松戸運動公園体育館で、他校の子どもたちと交流及び卓球の技術習得を目的として中学1年生を対象に青少年スポーツ大会を開催しています。

文化活動部

親子手芸教室や子ども祭りで手芸コーナーを担当しています。このような活動を通し、子どもたちの健全育成に努めています。

◆相談員の募集も行われています。

お問い合わせ

松戸市役所「子どもわかもの課」

☎047-366-7464



結婚50年 祝賀事業

結婚50年を迎えられたご夫婦に記念品を贈呈します。

【対象】

昭和45年8月31日までに結婚された市内在住のご夫婦。

(50年を過ぎ、これまでお申込みをされていないご夫婦も対象)

【贈呈方法】

ご自宅に配送。(9月頃)

【申込方法】

7月12日(金)までに①夫婦氏名(ふりがな)②住所③電話番号④結婚年月日⑤町会名を記入して、ハガキまたはFAXにてお申込み下さい。

*本人によるお申込みが必要です。

【申込み・問合せ】

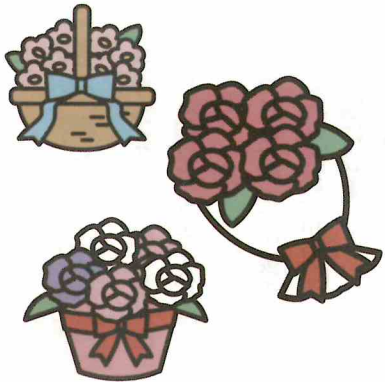
T271-0094

松戸市上矢切299-1

松戸市社会福祉協議会地域福祉推進課

☎(710)2341

FAX(368)0203



町会の紹介

八柱自治会

会長 飯野 睦夫



「はじめまして

八柱自治会です」

当自治会は、明第1地区の東側の端に位置し、会員数92世帯のこじんまりとした自治会です。当自治会は、八柱駅周辺土地区画整理事業に伴い1977年（昭和52年）に「八柱地区造成地自治会」として発足し、1993年（平成5年）に現在の「八柱自治会」となりました。区画整理地に住み始めた人達だけで新しく自治会を発足させた道のりは大変なものだったようです。その八柱自治会22年の歴史の証として「あゆみ」を1999年（平成11年）に記念誌として発刊しました。

当自治会の活動方針は、

①安全・安心で『心豊かな町』

②会員相互の『絆』の強化③あかるく、きれいな街とする活動方針を実践するため年間行事として、街角パトロールの実施、春にはクリーンデーと防災訓練、夏には7月の最終週と8月の最終週にラジオ体操を行い納涼祭も開催します。

秋には芋煮会とクリーンデー及び外部から講師を招いての防災訓練を実施し防災意識を高めてお互いの交流を深めています。

特に、納

涼祭と芋煮会

は自治会

の最大イベン

トで、大人

から子ども

まで楽しい

時間が過ご

せるように

しています。

自治会の広

報は年10回

「やはしら通信」として発行し、会員

相互の情報源として活用しています。

当自治会の今後の課題は、高齢化

世帯への対応と若い世帯とのコミニ

ケーションです。これからの取り組み

として高齢者の世帯に対しては定期

的に訪問、気楽に団欒できる場所作

り。若い世帯に対しては行事や子ども

も会を通してお互い会話のできる方

策を考えていきたいと思っています。そ

うすることにより今まで以上に八柱

自治会が活性化し、活動方針の達成

に繋がると信じ、八柱自治会に住ん

で良かったと思ってもらうことを目指

していきます。

今後とも、八柱自治会をよろしく

お願いいたします。



明第1高齢者いきいき

安心センターです」

*地域いきいき

講座のご案内*

地域の高齢者や高齢者を支える市民が、要介護状態への警鐘とされるロコモティブシンドロームを食の観点から考え、予防に取り組む為の基本的知識を習得することを目的に、講座の開催を七月以降に予定しております。

【テーマ】食の与える健康効果

【講師】理学療法士、作業療法士

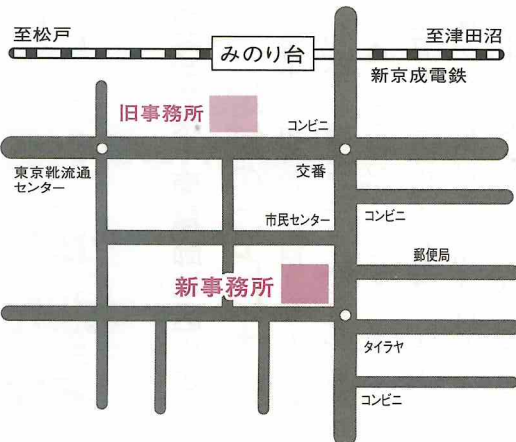
※詳細につきましては、広報まつどに掲載予定です。ご関心のある方は、当センターまでお問合せください。



センター移転のお知らせ

平素より身に余るお力添えを賜り、心からお礼申し上げます。

さて、この度、当センターが下記のとおり移転することになりましたのでご案内申し上げます。



『移転日』令和元年六月三日

『新住所』松戸市穂台七丁目十三の二

第3山田マンション101A

これからも職員同、地域の皆様に住み慣れた地域で安心して過ごすことができそうですよう地域包括ケアの推進を目指して、精一杯業務に励む所存でございます。今後ともよろしくお願いたします。

【相談窓口】

明第1高齢者いきいき安心センター

【電話】047-700-5881

【FAX】047-700-5567

※電話・FAXの変更はありません

各種使用済み品

（パソコンインクカートリッジ・不要入れ歯・書き損じハガキ・使用済み手紙）を集めております。

※入れ歯は熱湯洗浄後チャック付ビニール袋に入れ、市役所・市及び各地区社協に設置してある回収箱に入れてください。

車いすの貸出し

通院・買物・旅行など短期間の使用の方に無料で貸し出しています。お気軽にご利用ください。

《問い合わせ》

明第1地区社会福祉協議会

☎(368)0517

あとがき

令和元年度評議員会も終わり、各部会は承認された計画の実施に入りました。

新緑さわやかな季節であるはずなのに気温の差に翻弄される日々がつづいています。健康に気を配りながら広報編集員の1人として、会員の皆さんに楽しく、満足していただける広報紙を届けたいと活動しています。

各地域で行っている活動の取材にも伺いますので、事務局までお知らせください。

活動の基本は『安心・安全な暮らしができる街づくり』を目標に、子どもから高齢者の方まで参加していただけます。ぜひ沢山の方の参加をお待ちしております。明るく元気な毎日を過ごしましょう。

若林 照明